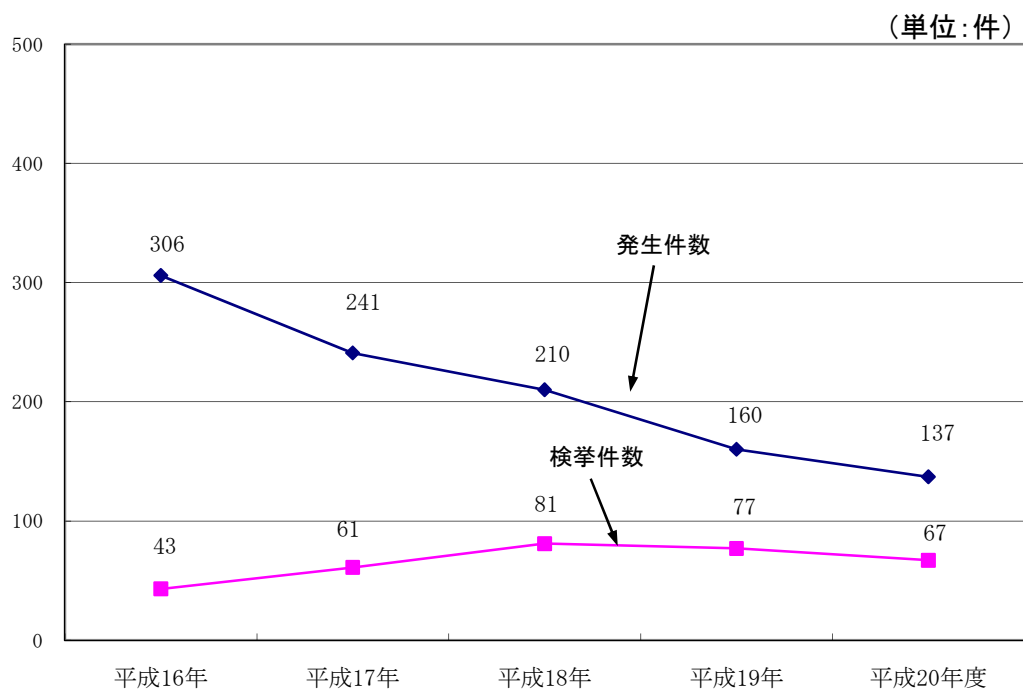


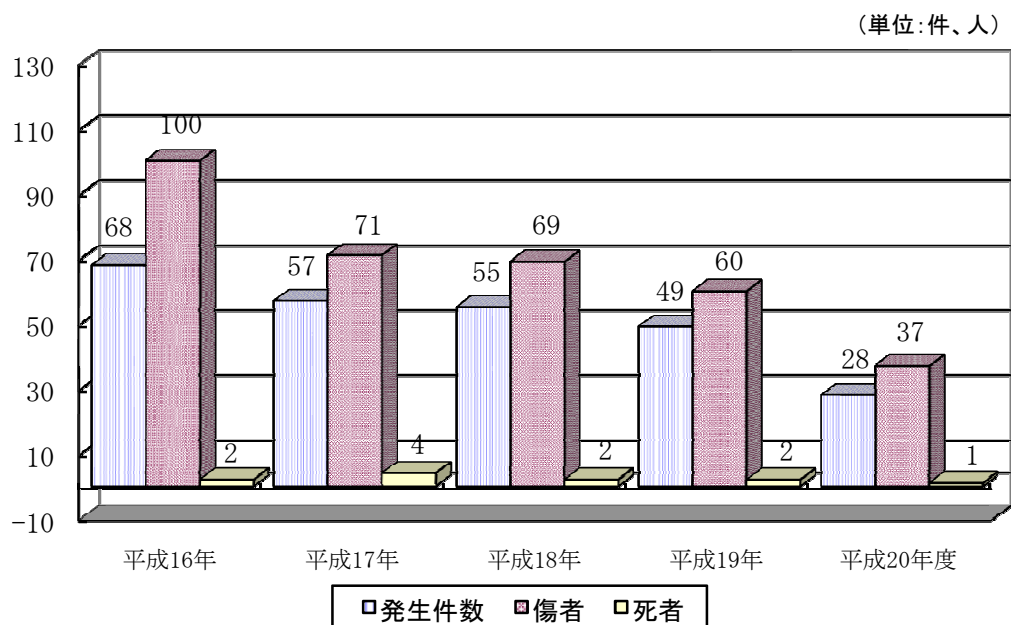
# 第 10 編 警 察 ・ 消 防

## ● 刑法犯発生検挙数



※平成16年度より年度から年次へ変更。

## ● 交通事故発生件数



1. 刑法犯発生検挙数

単位：件、%

区 分	平成 16 年			平成 17 年			平成 18 年			平成 19 年			平成 20 年		
	発生 件数	検挙 件数	検 挙 率	発生 件数	検挙 件数	検 挙 率	発生 件数	検挙 件数	検 挙 率	発生 件数	検挙 件数	検 挙 率	発生 件数	検挙 件数	検 挙 率
総 数	306	43	14.1	241	61	25.3	210	81	38.6	160	77	48.1	137	67	48.9
凶悪犯総数	5	4	80.0	1	1	100.0	2	2	100.0	—	—	—	1	—	—
殺人	2	2	100.0	0	0	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—
強盗	1	1	100.0	1	1	100.0	0	0	—	—	—	—	1	—	—
強姦	0	0	—	0	0	—	1	1	100.0	—	—	—	—	—	—
放火	2	1	50.0	0	0	—	1	1	100.0	—	—	—	—	—	—
窃 盗	200	17	8.5	153	44	28.8	132	56	42.4	92	55	59.8	76	49	64.5
粗暴犯総数	15	13	86.7	7	4	57.1	10	10	100.0	8	8	100.0	14	8	57.1
暴行	3	3	100.0	3	1	33.3	5	5	100.0	1	1	100.0	7	5	71.4
傷害	10	8	80.0	3	2	66.7	3	3	100.0	5	5	100.0	4	1	25.0
脅迫	—	—	—	1	1	100.0	0	0	—	1	1	100.0	2	2	100.0
恐喝	2	2	100.0	0	0	—	2	2	100.0	1	1	100.0	1	—	—
知能犯総数	15	1	6.7	18	3	16.7	13	3	23.1	12	6	50.0	12	7	58.3
詐欺	13	0	0.0	17	2	11.8	13	3	23.1	11	5	45.5	6	7	11.6
横領	—	—	—	0	0	—	0	0	—	—	—	—	6	—	—
偽造	2	1	50.0	1	1	100.0	0	0	—	1	1	100.0	—	—	—
風俗犯総数	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—
賭博	—	—	—	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
わいせつ行為	2	2	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	—	—	—
その他の刑法犯	69	6	8.7	61	8	13.1	52	9	17.3	47	7	14.9	34	3	8.8

※平成16年度より年度から年次に変更。

資料 根室警察署

2. 非行少年罪種別検挙補導状況

単位：件

区 分	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
総 数	13	17 ( 3 )	17 ( 1 )	8	6
犯罪少年検挙数	7	10	15 ( 1 )	7	4
特別法犯	2	1	—	—	1
窃 盗	4	6	11 ( 1 )	6	1
暴行・傷害	—	—	2	1	2
そ の 他	1	3	2	—	—
触法少年補導数	6	7 ( 3 )	2	1	2

※ ( ) は内数で女子分である。

資料 根室警察署

3. 交通事故発生件数

単位：件、人

区 分	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年
発生件数	68	57	55	49	28
死者	2	4	2	2	1
傷者	100	71	69	60	37

資料 根室警察署

4. 月別交通事故発生件数

単位：件、人

年次	区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
16	発生件数	68	4	5	3	8	5	4	6	10	2	5	6	10
	死者	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	傷者	100	4	10	3	10	6	5	19	14	2	6	8	13
17	発生件数	57	3	2	5	4	2	2	6	6	9	3	9	6
	死者	4	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	2	—
	傷者	71	5	2	5	4	4	2	7	7	13	5	10	7
18	発生件数	55	3	8	2	2	3	5	5	6	4	7	3	7
	死者	2	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
	傷者	69	4	7	4	6	3	6	6	6	5	10	4	8
19	発生件数	49	2	3	2	4	8	6	6	6	5	2	4	1
	死者	2	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—
	傷者	60	3	4	2	6	8	8	6	7	6	3	6	1
20	発生件数	28	—	2	4	4	—	3	1	3	4	1	1	5
	死者	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
	傷者	37	—	3	4	4	—	5	1	5	5	1	1	8

資料 根室警察署

5. 時間別交通事故発生件数

《平成20年》

単位：件、人

時間	区分	発生件数	死者数
総数		28	1
0時～2時		1	0
2～4		0	0
4～6		2	0
6～8		3	0
8～10		2	0
10～12		4	1
12～14		2	0
14～16		6	0
16～18		1	0
18～20		5	0
20～22		2	0
22～24		0	0

資料 根室警察署

6. 原因別交通事故発生件数

《平成20年》

単位：件、人

原因	区分	発生件数	死者数
総数		28	1
ブレーキ・ハンドル不適		3	0
前方不注意		7	0
一時不停止		0	0
後方不確認		1	0
飲酒		0	0
徐行不履行		0	0
動静不注意		7	0
安全不確認		9	1
高速走行		1	0
信号無視		0	0
居眠り		0	0
その他		0	0

資料 根室警察署

7. 年齢別交通事故発生件数

《平成20年》

単位：件、人

時間	区分	発生件数	死者数
総数		28	0
20歳未満		5	0
20歳代		7	0
30歳代		7	0
40歳代		1	0
50歳代		5	0
60歳代		2	0
70歳代		1	0

資料 根室警察署

8. 事故類型別件数

《平成20年》

単位：件、人

原因	区分	発生件数	死者数
総数		28	1
歩行者対車		2	0
自転車対車		1	1
車両単独		4	0
車両相互		21	0
正面衝突		3	0
追突		8	0
出合頭		7	0
その他		3	0

資料 根室警察署

9. 市民交通共済加入状況

各年度末現在 単位：人

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
総数	19,949	19,691	18,098	17,578	16,940
一般	15,297	15,233	13,986	13,544	13,081
高校生	752	712	689	695	685
中学生	962	940	832	837	775
小学生	1,831	1,752	1,569	1,560	1,535
乳幼児	1,107	1,054	1,022	942	864
人口	32,194	31,803	31,059	30,560	30,209
加入者数	19,949	19,691	18,098	17,578	16,940
加入率(%)	62.0	61.9	58.3	57.5	56.1

資料 市民環境課

10. 消防職員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士
平成17年度	71	1	1	5	11	17	13	23
18	70	1	1	3	11	17	14	23
19	69	1	1	5	11	17	12	22
20	68	—	1	6	11	17	10	23
21	67	—	1	6	16	23	8	13

※ 平成16年度～平成17年度、司令の中に総務課長1名含む。資料 消防本部

※ 平成20年度～規則の一部改正により監を司令長に、司令長を司令に改める。

11. 消防団員数

各年度4月1日現在 単位：人

年 度	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
平成17年度	330	1	3	9	9	10	36	262
18	330	1	3	9	9	10	36	262
19	330	1	3	9	9	10	36	262
20	332	1	3	9	9	10	36	264
21	330	1	3	9	9	11	38	259

資料 消防本部

12. 火災発生件数

単位：件、千円

年 次	火 災 発 生 件 数									損 害 額
	総 数	建 物				建 物 以 外				
		全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	林 野	車 両	船 舶	その他	
平成16年	17	5	1	2	1	1	5	1	1	16,285
17	11	2	1	2	—	1	3	1	1	28,169
18	16	1	1	4	2	1	5	2	—	32,797
19	12	2	1	1	1	1	3	3	—	34,399
20	16	5	—	1	2	1	2	1	4	34,437

資料 消防本部

13. 原因別火災状況

単位：件

区 分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
総 数	17	11	16	12	16
た ば こ	1	—	1	1	2
こ ん ろ	1	2	1	1	—
かまど・風呂かまど	—	—	—	—	1
炉 ・ 焼 却 炉	1	—	—	1	1
ス ト ー プ 等	—	—	2	2	1
煙突・煙道・排気管	3	2	—	—	—
電気機器・装置	1	—	1	1	1
電灯電話等の配線	2	1	3	1	2
た き 火	—	—	—	—	—
溶接機・溶断機	—	—	1	1	2
灯 火	1	—	—	—	—
放火・放火の疑い	—	1	4	—	3
そ の 他	5	2	2	2	3
不 明	2	3	1	2	—

資料 消防本部

14. 救急出動件数

単位：件

区 分	総 数	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	不 搬 送
平成 16 年													
出場件数	893	5	3	1	91	23	4	124	9	20	548	65	
搬送件数	838	4	2	—	83	23	4	121	9	15	522	55	55
搬送人員	882	4	2	—	123	23	4	122	12	14	523	55	
平成 17 年													
出場件数	914	—	—	1	78	33	5	109	4	11	615	58	
搬送件数	857	—	—	1	73	32	5	106	3	6	581	50	57
搬送人員	877	—	—	1	89	32	5	108	3	6	582	51	
平成 18 年													
出場件数	952	1	—	3	57	17	3	117	4	11	672	67	
搬送件数	898	—	—	2	54	16	3	111	4	7	642	59	54
搬送人員	922	—	—	2	76	16	3	111	5	7	643	59	
平成 19 年													
出場件数	906	—	—	3	55	22	8	92	3	18	597	108	
搬送件数	853	—	—	3	51	22	8	89	3	16	559	102	53
搬送人員	876	—	—	3	72	21	8	90	3	16	561	102	
平成 20 年													
出場件数	1,064	2	—	1	40	18	3	96	4	15	676	209	
搬送件数	1,011	2	—	1	36	18	3	93	3	11	637	207	53
搬送人員	1,030	2	—	1	53	18	3	93	3	11	639	207	

資料 消防本部

15. 災害の発生と被害状況

年 月 日	種 別	被 害 状 況
天保 14 年 3 月 26 日 (1843)	地震・津波	6 時ごろ、国後、根室、厚岸、釧路地方大地震の津波のため水死 46 名、家破壊 75 戸、船舶破損 61 隻。
明治 8 年 3 月 (1875)	流 氷	海浜流氷せきをなす厚さ 10~20m。昆布被害。
〃 27 年 3 月 22 日 (1894)	地 震	市街道路 60~90m さける。落石、納沙布 2 灯台ランプレンズ破損。
〃 41 年 12 月 15~16 日 (1908)	暴 風	漁船 34 隻転覆、行方不明 140 名。
大正 5 年 12 月 28~29 日 (1916)	暴 風 雪	船舶 24 隻、家屋全壊 3 戸、堤防、道路決壊。
〃 8 年 8 月 4 日 (1919)	大 雨	床上浸水 34 戸、床下浸水 78 戸。
〃 13 年 11 月 10 日 (1924)	暴 風 雨	漁船 12 隻転覆、流失 10 隻、死者 3 名、行方不明 1 名。
〃 14 年 1 月 12 日 (1925)	暴 風 雪	市街電灯、電話切断、落石無線空中線切断、釧根間不通。
〃 15 年 12 月 18 日 (1926)	暴 風 雪	凍死 2 名、家屋倒壊破損 16 戸、船舶、道路被害あり。被害額 100,000 余円。
昭和 2 年 10 月 10 日 (1927)	暴 風	建網流失、溺死 4 名。
〃 3 年 4 月 23 日 (1928)	暴 風 雪	なだれ多数、電信電話被害多し、発動機船 7 隻漁船 10 隻、行方不明 35 名。
〃 4 年 1 月 1 日 (1929)	暴 風 雪	死者 1 名、護岸、電信施設、船舶に被害損。
〃 8 年 3 月 28~29 日 (1933)	暴 風 雪	低気圧根室半島通過により死者 5 名、家畜 165 頭、家屋全半壊 20 戸、船破損 2 隻。
〃 12 年 7 月 11~13 日 (1937)	台 風	根釧地方死者 12 名、家屋全壊 3 戸、浸水 170 戸漁船沈没、座礁 12 隻、行方不明 5 名。
〃 16 年 9 月 5 ~ 7 日 (1941)	台 風	根室地方家屋全壊 5 棟、半壊 12 棟、床下浸水 28 棟。
〃 24 年 12 月 28 日 (1949)	暴 風 雪	根室付近をかすめて通過して発達した低気圧による。倒壊家屋 3 戸、電話電灯断線多し、根室~釧路間 1 日運休。
〃 27 年 3 月 20 日 (1952)	大 雨	河川はらん浸水家屋 100 余戸。19~20 日降水量 83.7 mm。
〃 29 年 5 月 10 日 (1954)	暴 風 雨	漁船乗組員 191 名遭難死亡、管内の被害 7 億円。
〃 32 年 8 月 5 ~ 7 日 (1957)	大 雨	根釧地方梅雨末期前線死傷 3 名、家屋全半壊 4 戸、浸水 1, 158 戸、畑冠水 1, 831ha。
〃 35 年 5 月 24 日 (1960)	津 波	チリ沖地震による津波襲来のため、死者 1 名、床上浸水 39 棟。被害額 2,330 万円。
〃 35 年 12 月 25~26 日 (1960)	暴 風 雪	根室沖を通過して発達した低気圧による陸上 22 m/s、海上 30m/s のふぶき。列車運休、電信・電話障害、学校休校、床上浸水 15 戸。
〃 40 年 1 月 8 ~ 9 日 (1965)	暴 風 雪	根室の南を通過した低気圧による陸上 20.2m/s、海上 25m/s の風による高潮。全壊 7 戸、一部破損 19 戸、床上浸水 14 戸、床下浸水 22 戸、漁船被害 134 隻、水産施設木工被害多数。
〃 48 年 6 月 17 日 (1973)	地震・津波	根室半島沖地震。マグニチュード 7.4、震度 5、重傷 3 名、軽傷 19 名、住宅全壊 2 戸、一部破損 5,034 戸、津波による床上浸水 61 戸外、水産港湾、商工農業その他被害。被害額 1,897 百万円。
〃 49 年 1 月 24~26 日 (1974)	風雪波浪	千島南東海上を北上した低気圧による風雪波浪。市道根室~穂香線 120m 決壊、根室港湾施設破損 3 ヶ所。被害額 48 百万円。
〃 49 年 2 月 9 日 (1974)	高 波	根室東海上を通過した低気圧による最大瞬間風速 27.4m/s の風による高波 (6~7m の波)。花咲港港湾施設 6 ヶ所破損、花咲港流通センター施設破損。被害額 78 百万円。
〃 49 年 10 月 20 日 (1974)	暴 風 波 浪	最大瞬間風速 18.2m/s による暴風波浪。海岸侵食港湾施設破損。被害額 297 百万円。
〃 50 年 1 月 17~18 日 (1975)	暴風雪波浪	根室南東海上通過の低気圧による暴風雪波浪、漁船流失 1 隻、破損 63 隻、住宅破損 26 戸、水産施設、港湾施設破損。被害額 52 百万円。
〃 51 年 4 月 7~8 日 (1976)	暴 風 雪	根室の東海上を通過した低気圧による暴風雪 (水分を多量に含んだ雪のため着雪)。住宅一部破損 5 戸、漁船沈没 6 隻、破損 71 隻、水産関係資材流失、港湾関係破損 3 ヶ所。被害額 144 百万円。
〃 54 年 10 月 19 日 (1979)	暴風雨波浪 洪水	台風 20 号の通過により総降水量 144 mm を記録。水産被害・住家被害・農業被害を中心に被害額 1,341 百万円。(岬町・西浜町・宝林町・月岡町住民に避難命令。)
〃 55 年 10 月 26 日 (1980)	暴風雨波浪	低気圧の通過により漁船破損 2 隻、サケ定置網 14 ヶ統破損。被害額 102 百万円。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
昭和 56年 1月 2～3日(1981)	暴風雪波浪	低気圧の通過により豊里で100mにわたって海岸侵食。 住家・非住家被害等被害額 50 百万円。
〃 56年 5月 25日 (1981)	大雨洪水	低気圧の通過により日降水量 52 mmを記録。浜松地区で崖崩れ 2 件発生。 被害額 40 百万円。
〃 56年 8月 5～6日(1981)	暴風雨波浪 洪水	台風 12 号の通過により長節及び婦羅理で海岸侵食。歯舞漁協・落石漁協で漁具被害 10 件。被害額 41 百万円。
〃 56年 8月 23～24日(1981)	大雨洪水	台風 15 号の通過により根室港の船揚場張ブロック延長が 90m にわたって散乱。 漁網 1 ヶ統及び営農被害など被害額 25 百万円。
〃 57年 6月 28日 (1982)	大雨洪水	台風 5 号の通過により漁網 13 ヶ統破損。被害額 169 百万円。
〃 57年 10月 20日 (1982)	大雨洪水	低気圧の通過により漁船の破損 1 隻、漁網 5 ヶ統破損。 被害額 21 百万円。
〃 57年 10月 25日 (1982)	波 浪	低気圧の通過により最大風速 28.3m/s を記録。 住家の破損、水産被害など被害額 131 百万円。
〃 58年 3月 17～18日(1983)	暴風雪波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速 37.2m/s を記録。国道 44 号線・道々根室半島線全 線通行不能。花咲港西防波堤破損や住家・営農被害など被害額 185 百万円。
〃 61年 9月 4日 (1986)	大雨洪水	台風 15 号から変わった低気圧の通過により日降水量 148 mmを記録。浜松地区に避難 命令。住家被害 83 棟、土木被害 31 件、水産被害 15 件など被害額 172 百万円。
〃 62年 9月 1日 (1987)	暴風波浪	台風 12 号から変わった低気圧の通過により最大瞬間風速 32.7m/s を記録。住家の屋 根トタンの飛散 101 件。 被害額 14 百万円。
〃 63年 10月 30～31日(1988)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 37.6m/s を記録。 住家被害 27 棟、水産被害 286 件、土木被害 10 件。 被害額 1,450 百万円。
〃 63年 11月 24～25日(1988)	大雨洪水 暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 35.4m/s を記録。住家被害 23 棟、水産被害 165 件、 営農被害 27 件。 被害額 537 百万円。
平成 元年 8月 16～17日 (1989)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	納沙布岬を通過した台風 14 号により総降水量 138.5 mm、最大瞬間風速 27.7m/s を記 録。住家被害 61 棟、漁具・漁網などの水産被害 79 件、道路の決壊 8 ヶ所。 被害額 186 百万円。
〃 2年 11月 4～5日 (1990)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 30.8m/s を記録。住家一部破損 12 棟、営農施設 25 件、漁具、漁網などの水産被害 47 件。 被害額 675 百万円。
〃 2年 11月 9～11日 (1990)	暴風波浪 大雨洪水	低気圧の通過により最大瞬間風速 33.5m/s、総降水量 57.5m/s を記録。市街地の一部、 納沙布などで住家約 1,000 戸が停電となる。住家一部破損 23 棟、営農施設被害 14 件、 漁船破損などの水産被害 19 件など被害額 75 百万円。
〃 3年 2月 16～18日 (1991)	暴 風 雪 大雪波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 34.5m/s、総降雪量 23 cmを記録。幌茂尻などで一 時停電となる。住家一部破損 16 棟、営農施設被害 8 件漁船破損などの水産被害 11 件 など被害額 18 百万円。
〃 3年 9月 27～28日 (1991)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風 19 号の通過により最大瞬間風速 30.1m/s、総降水量 39mmを記録。厚床で塩害に より約 1,600 戸が 17 時間にわたり停電となる。住家一部破損 16 棟、水産施設の屋根 剥離、漁網流出などの水産被害 10 件など被害額 168 百万円。
〃 4年 9月 11～12日 (1992)	大雨洪水 暴風波浪 高 潮	台風 17 号の通過により最大瞬間風速 28.9m/s、総降水量 259 mm、日降水量 211.5m で観測開始以来第 1 位を記録。1 時間における最大降水量 29 mmを記録。住家床上、床 下浸水 109 棟、水産施設被害 28 件。 被害額 116 百万円。浜松地区住民に避難勧告。
〃 5年 1月 15日 (1993)	地 震	釧路沖地震、マグニチュード 7.5、震度 4、軽傷 11 名、住家一部破損 130 棟、商工業 被害 83 件、水産被害 11 件、学校破損 13 校など被害額 407 百万円。 厚床、歯舞で断水。歯舞、厚床の一部、敷島町の一部 2,152 戸が停電。
〃 6年 10月 4日 (1994)	地震・津波	北海道東方沖地震、マグニチュード 8.2、震度 5。北海道の太平洋側に津波警報。 重傷 8 名、軽傷 42 名、住家全壊 17 棟、半壊 271 棟、一部破損 1,533 棟、床上浸水 2 棟、漁船破損 12 隻などの水産被害、道路亀裂等 58 ヶ所などの土木被害、港湾 1 港区、 漁港 10 港の破損、商工業被害 501 件など被害総額 17,865 百万円。沿岸住民に避難勧 告。火災 1 件発生（部分焼）別当賀、初田牛、西厚床の一部で停電。市内全域 9,450 世帯で断水。JR 花咲線根室～厚床間が 11 月 2 日まで不通。
〃 7年 11月 8～9日 (1995)	暴風波浪 高 潮	低気圧の通過により最大瞬間風速 33.5m/s を記録。住家一部破損 19 棟、営農施設 35 件、漁具・漁網などの水産被害 66 件など、被害額 540 百万円。
〃 9年 11月 17～18日 (1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 31.8m/s を記録。住家一部破損 1 棟、学校破損 2 校、 教員住宅破損 1 棟、汚水処理施設破損 1 棟など、被害額 6 百万円。
〃 9年 11月 23日 (1997)	強風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 31.9m/s を記録。住家一部破損 6 棟、港湾 1 港区、 漁船水没 2 隻、漁船破損などの水産被害 9 件など被害額 10 百万円。



年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成 9 年 11 月 26～28 日 (1997)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 33.0m/s を記録。住家一部破損 2 棟、学校給食共同調理場 1 棟、漁船破損 3 隻など被害額 3 百万円。落雷により花咲港地区の一部 48 戸が電話不通。
" 10 年 8 月 30～31 日 (1998)	大雨洪水	低気圧の通過により総降水量 167 mm を記録。床下浸水 8 棟、崖崩れ 7 件、道路決壊 3 ヶ所、漁船破損 2 隻、漁場被害など被害額 13 百万円。
" 10 年 9 月 16～17 日 (1998)	大雨洪水 暴風	台風 5 号の通過により最大瞬間風速 30.0m/s、総降水量 126 mm を記録。漁船破損 1 隻、漁網被害 4 件など被害額 127 百万円。
" 10 年 9 月 23 日 (1998)	大雨洪水	台風 7 号の通過により最大瞬間風速 25.0m/s、総降水量 94 mm を記録。浜松地区で崖崩れ 1 件発生。被害額 2 百万円。
" 11 年 8 月 7 日 (1999)	雷 雨	未明から早朝までの落雷により、水道ポンプ場、TV 中継局、消防分遣所サイレン、埋立処理場、小中学校の各施設において電気系統の故障・断線などの被害発生。市内の住家 995 世帯が停電。被害総額 6 百万円。
" 11 年 12 月 7 日 (1999)	暴風波浪	低気圧の通過により最大瞬間風速 36.2m/s を記録。住家被害 23 棟、漁船の座礁 1 隻、教育施設のガラス破損など総被害額 2 百万円。
" 12 年 1 月 28 日 (2000)	地 震	根室半島南東沖を震源とする震度 4、マグニチュード 7.0 の地震が発生。重・軽傷者各 1 名。
" 13 年 9 月 11 日 (2001)	大雨洪水 波浪	台風 15 号の通過に伴い最大瞬間風速 32.8m/s、総降雨量 169.5 mm を記録。漁船破損と漁網被害各 1 件、市道の法面崩壊による通行止めなど被害額 4 百万円。
" 14 年 1 月 27～28 日 (2002)	暴風雪大雪 波浪高潮	低気圧の通過により、最大瞬間風速 36.0m/s を記録。住家被害 3 件、公共施設被害 5 件、瑠璃瑠地区など 124 戸で停電発生。被害総額 1 百万円。
" 15 年 3 月 8～ 9 日 (2003)	暴風雪波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 30.8m/s を記録。商工業被害 1 件、国道 44 号線道道 7 箇所通行止めなど被害額 2 百万円。
" 15 年 6 月 21 日 (2003)	大雨洪水	低気圧の通過により、総降雨量 105 mm を記録。総合運動公園法面芝崩落、スワン 4 4 遊歩道の法面滑落など被害額 2 百万円。
" 15 年 9 月 26 日 (2003)	地震・津波	十勝沖地震、マグニチュード 8.0、震度 4、北海道太平洋沿岸東部に津波警報。軽傷 4 名、住家一部破損 18 棟、港湾被害 11 件、漁港被害 3 件、商工業被害 35 件、学校破損 15 件など被害総額 178 百万円。JR 花咲線根室～厚床間が 29 日まで不通。落石・光洋町地区住民の 26 世帯 92 名が自主避難。
" 16 年 1 月 13～16 日 (2004)	暴風雪 波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 33.0m/s を記録。床上浸水 1 件、床下浸水 1 件、住家一部破損 17 件、ウニ種苗センター玄関ガラス破損、船揚場斜路の破損 2 件など被害額 5 百万円。
" 16 年 2 月 23～24 日 (2004)	暴風雪 波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 35.0m/s を記録。軽傷者 1 名、住家一部破損 4 件牛舎屋根トタン剥離、街路灯倒壊など被害額 5 百万円。
" 16 年 9 月 7～ 8 日 (2004)	暴風波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 39.3m/s を記録。重傷者 1 名、軽傷者 3 名、住家一部破損 13 件、倉庫・店舗などの屋根トタン剥離など被害額 8 百万円。
" 16 年 11 月 29 日 (2004)	地震・津波	釧路沖地震、マグニチュード 7.1、震度 4。重傷者 3 名、軽傷者 1 名、港湾・漁港被害 2 件、水産共同利用施設被害 2 件、学校等施設 4 件など被害額 353 百万円。JR 花咲線 70 分の遅れ。
" 16 年 12 月 16 日 (2004)	地 震	根室半島南東沖地震、マグニチュード 6.9、震度 4。軽傷者 1 名、物的被害 5 件。
" 17 年 5 月 19 日 (2005)	風 害	低気圧の通過により、最大瞬間風速 37.1 m/s を記録。住宅一部損壊 4 件など 19 件。被害額 12 百万円。
" 17 年 8 月 1 日 (2005)	土砂災害	低気圧の通過により、降水量 86 mm を記録。床下浸水 3 件、崖崩れ等 6 件 (浜松 5 件、汐見町 1 件) の計 9 件。被害額 1 百万円。
" 17 年 9 月 7～8 日 (2005)	大雨・洪水 暴風・波浪	台風 14 号の通過により、降水量 41 mm、最大瞬間風速 30.7 m/s を記録。学校施設被害 1 件など計 3 件。被害額 1 百万円。
" 17 年 11 月 29 日 (2005)	暴風・波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 31.7 m/s を記録。ごみ埋立処分場など物的被害が計 7 件。被害額 1 百万円。
" 17 年 12 月 26 日 ～27 日 (2005)	暴風・波浪	低気圧の通過により、最大瞬間風速 36.8 m/s を記録。住家被害 5 件など計 9 件、国道及び道道 8 路線が通行止め。
" 18 年 10 月 6 日 ～ 9 日 (2006)	大雨・洪水 暴風・波浪 高 潮	急速に発達した低気圧の通過により、観測史上極値となる最大瞬間風速 42.2 m/s を記録。重傷者 2 名、軽傷者 5 名、住宅被害 242 件 (床上浸水 13 件、床下浸水 12 件、一部損壊 217 件)、農業被害 134 件、水産被害 458 件、商工被害 100 件など 1,083 件。被害額 1,968 百万円。温根沼などで 12 世帯 23 名が自主避難。市内の 5,470 戸で停電。
" 18 年 11 月 15 日 ～16 日 (2006)	津 波	震源地：千島列島、マグニチュード 7.9、震度 1 北海道太平洋沿岸東部に津波警報津波到達時刻 (花咲港)：15 日 21 時 29 分、40cm (最大波)。15 日 21 時 43 分市内全域に避難勧告。避難人数 約 900 人。被害なし。

年 月 日	種 別	被 害 状 況
平成 19 年 1 月 6 日 ～8 日 (2007)	暴 風 雪 波 浪 ・ 高 潮	低気圧の通過により、最大瞬間風速 35.2 m/s を記録。 床下浸水 2 件、住家一部破損 4 件。市内の約 3,800 世帯で停電。
" 19 年 1 月 13 日 (2007)	地 震 ・ 津 波	震源地：千島列島東方（北大西洋）、マグニチュード 8.2、震度 3 北海道太平洋沿岸東部に津波警報。 津波到達時刻（花咲港）：13 日 21 時 40 分、20cm（最大波） 13 日 13 時 36 分沿岸 31 地区に避難勧告（3,310 世帯、9,206 人対象）。 避難人数約 800 人。被害なし。
" 19 年 8 月 17 日 (2007)	津 波	震源地：南米東部ペルー沿岸、マグニチュード 7.9。 北海道太平洋沿岸東部に津波注意報。 津波到達時刻（花咲港）：17 日 7 時 53 分、10cm（最大波）、被害なし。
" 20 年 3 月 31 日 ～ 4 月 2 日 (2008)	暴 風 雪 波	急速に発達した低気圧の通過により、最大瞬間風速 33.8 m/s を記録。国道 44 号線（徳香～厚床）が通行止め。13 名が厚床会館へ一時避難。道道は根室半島線ほか 7 路線で通行止め。市内バス全線運休。納沙布方面を中心に 750 戸が停電。住宅被害 10 件、農業被害 27 件、水産被害 20 件、公共施設など計 74 件。被害額 28 百万円。
" 21 年 2 月 20 日 ～21 日 (2009)	暴 風 雪 波	低気圧の通過により、最大瞬間風速 31.8 m/s を記録。市内 210 戸で停電。住宅被害 2 件、公共施設 2 件など計 5 件。被害額は 2 百万円。
" 21 年 9 月 30 日 (2009)	津 波	震源地：南太平洋（サモワ諸島付近）、マグニチュード 8.3。 北海道太平洋沿岸東部に津波注意報。 津波第 1 波到達時刻（花咲港）：不明 最大波 10cm（30 日 午後 3 時 31 分） 被害なし。
" 21 年 10 月 8 日 ～9 日 (2009)	暴 風 ・ 波 浪 高 潮	台風 18 号の通過により、最大瞬間風速 35.4 m/s を記録。降り始めからの総雨量は 105.5mm を記録。西浜町 7 丁目の市道西浜 1 号線、市道根室徳香線の 2 箇所道路冠水のため通行止。市内 436 戸で停電。9 日は小中学校、高校は市内全校が臨時休校。住宅被害 26 件（床下浸水 1 件、一部損壊 25 件）、農業被害 16 件、水産被害 8 件など計 72 件。被害額 35 百万円。